

社会性が高い新聞読者

今回の調査で、新聞を読んでいる人(新聞読者)は77.7%、週5日以上読んでいる人は55.6%となりました。読者の割合は年代が上がるとともに高くなり、60～70代のシニア層の新聞接触率は92.6%に上ります。依然として多くの生活者が必要な情報を新聞から得ていることが分かります。

政治・選挙、課税制度、環境などを取り上げた設問への回答を見ると、社会的なテーマに対する新聞読者の関心の高さがうかがえます。また、ボランティア活動や地域活動に参加する人も多く、地域や社会の中心的存在として活躍しています。

このように、新聞を読んでいる人の特徴のひとつが、社会性の高さです。また、新聞はメディア自体も社会性が高く評価されています。社会とつながるための情報を得るメディアとして、新聞は最適なツールであると言えるでしょう。

図1 | 政治・選挙への関心の有無

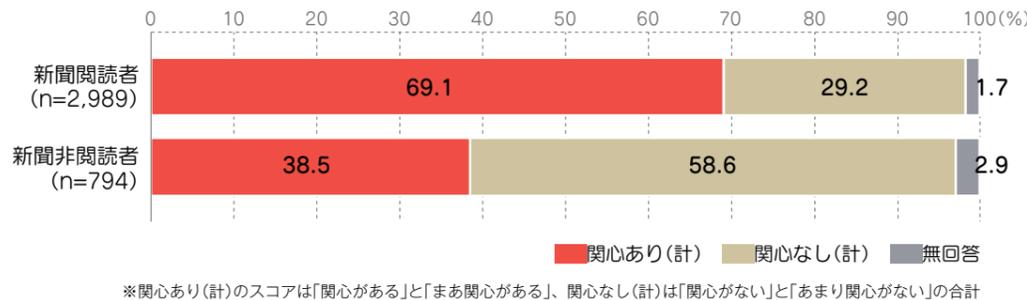


図2 | 贈与に関する課税制度と特例を知っている人の割合 (孫がいる人への質問)

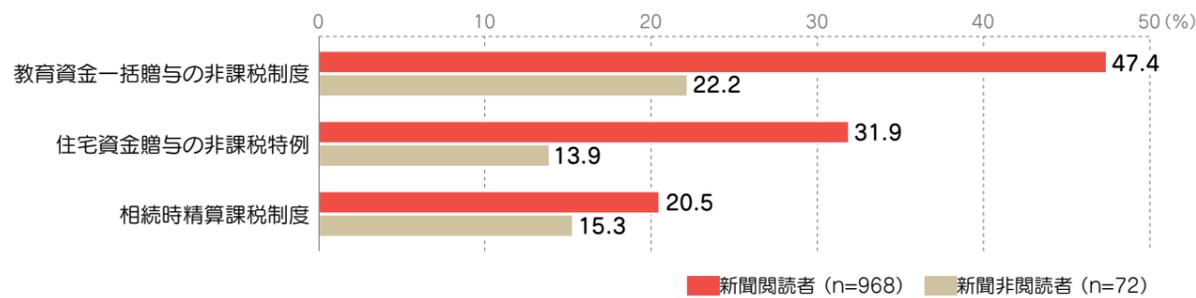


図3 | 生活意識

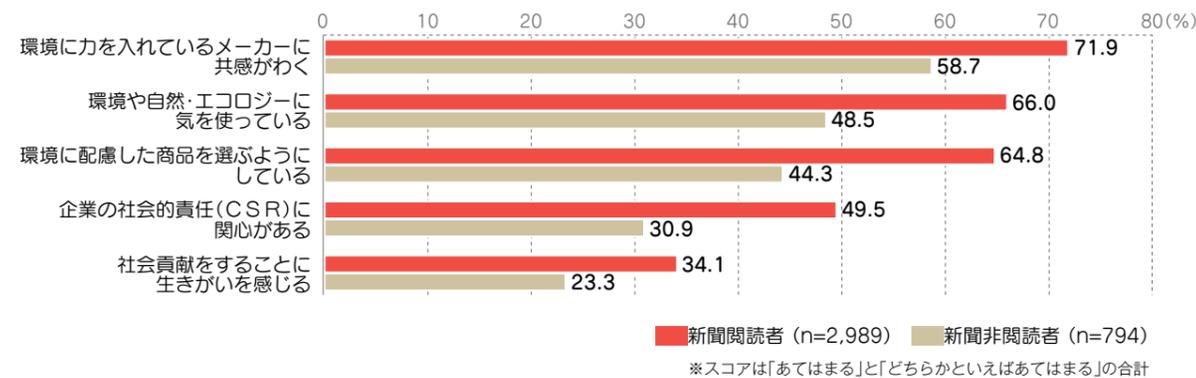


図4 | 生活スタイル (複数回答)

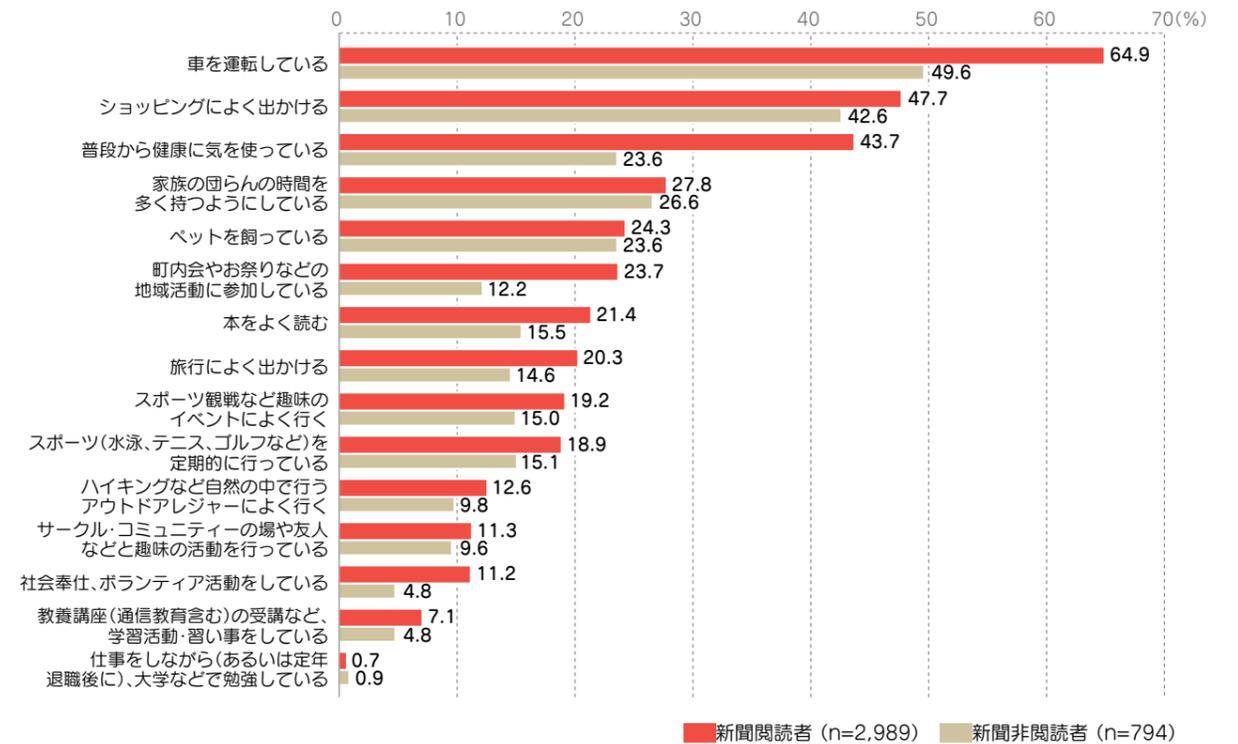


図5 | 各メディアの印象・評価 (複数回答、n=3,845)

